

令和3年度 公共事業再評価調書

(区分) 国補 ・ 県単

1. 事業説明シート

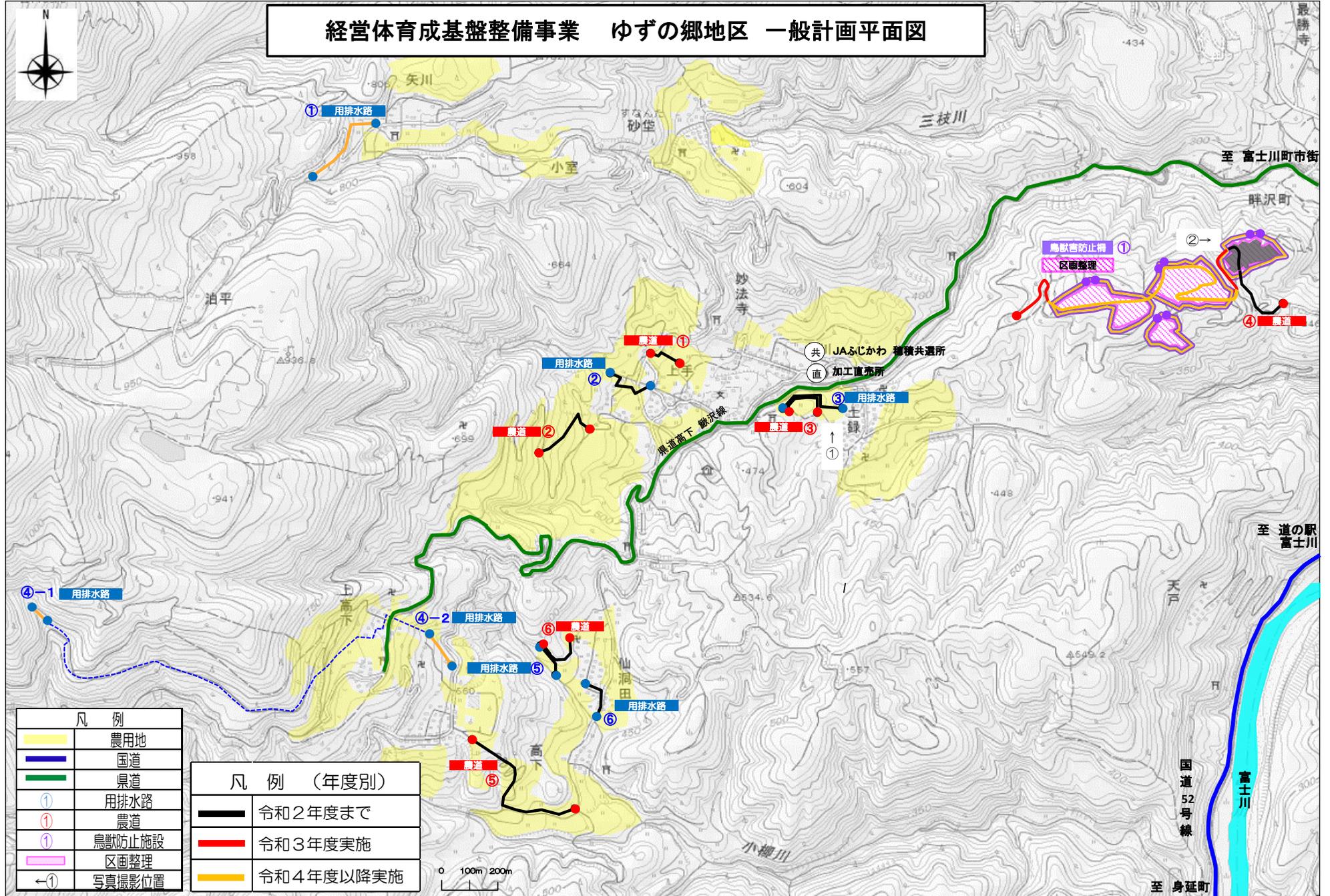
事業名	経営体育成基盤整備事業（国補）		事業箇所	南巨摩郡富士川町小室～鹹沢	地区名	ゆずの郷	事業主体	山梨県
計画期間	当初計画	現計画	④特記事項（関連事業概要等） なし					
	H29～R3	H29～R4						
総事業費	900 百万円	900 百万円	1,330 百万円	⑤これまでの評価状況 なし				
(1) 事業の概要								
①事業目的及び効果								
<p>本地区は、甲府盆地の南西に位置する山間地域であり、ゆずの栽培や稲作が盛んな地域である。 しかしながら、小区画で不整形な農地や未整備の水路、幅員が狭い農道が多く、荒廃農地の増加や担い手不足が懸念されている。 一方、地域では農業者が設立した「日出づる里活性化組合」が、特産品のゆずや地域農作物を活用した6次産業化を積極的に進めており、製品開発から製造、販売までの体制が整備され新たな販路の拡大にも取り組んでいる。 このため、区画整理や農道等の基盤整備を総合的に行い、農作業の効率化や農作物の安定生産、更には6次産業化の推進を通じた地域農業の発展を図るものである。</p> <p>□主要目標 ○農業生産力の向上 ・農業所得増加額 3,049千円/ha≥2,429千円/ha※ (※評価基準値)</p> <p>□副次目標 ○農業用排水能力の向上</p> <p>□副次効果 ○遊休農地の解消 ○果樹園景観の保全 ○重要プロジェクトとしての位置付け（やまなし農業基本計画）</p>								
②事業概要								
		現計画	→	変更計画				
	用排水路	L=1,240m		L=1,240m				
	農道	L=3,265m		L=3,507m				
	区画整理	A=6.2ha		A=6.9ha				
	鳥獣害防止施設	L=2,500m		L=3,500m				
③全体計画								
		令和2年度まで	令和3年度 (評価実施年度)	令和4年度以降				
現計画	工事内容	用排水路 L=544m 農道 L=843m 区画整理 A=1.7ha	農道(改良) L=200m	用排水路 L=696m 農道 L=2,422m 区画整理 A=4.5ha 鳥獣害防止施設 L=2,500m				
	事業費	612 百万円	30 百万円	258 百万円				
変更計画	工事内容	用排水路 L=544m 農道 L=843m 区画整理 A=1.7ha	農道(改良) L=200m	用排水路 L=696m 農道 L=2,664m 区画整理 A=5.2ha 鳥獣害防止施設 L=3,500m				
	事業費	612 百万円	30 百万円	688 百万円				
(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)								
①地域・住民の意向状況 高収益作物導入に必要な区画形状を検討するなど、区画整理の推進に対する意識は高く、より効果的な整備と早期の事業完了が望まれている。								
②産業・経済情勢 なし								
③国等の方針 なし								
④上位計画・関連事業計画等 やまなし農業基本計画（令和元年12月策定）								
⑤自然環境条件等 なし								
⑥その他 なし								
(3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]								
		項目	着手時点	変更計画時点				
		総事業費	900 百万円	1,330 百万円				
		工期	H29 ~ R3	H29 ~ R6				
		評価基準年	H28	R3				
経済効率性	費用	費用	986 百万円	1,457 百万円				
		建設費	986 百万円	1,457 百万円				
	便益	便益	1,529 百万円	1,736 百万円				
		走行経費節減効果	996 百万円	1,109 百万円				
		作物生産効果	401 百万円	450 百万円				
		国産生産物安定供給効果	89 百万円	102 百万円				
		その他※	43 百万円	75 百万円				
		B/C	1.6	1.2				

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上
 ※その他は、営農経費節減効果、品質向上効果、維持管理費節減効果

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

3. 添付資料シート(1)

経営体育成基盤整備事業 ゆずの郷地区 一般計画平面図

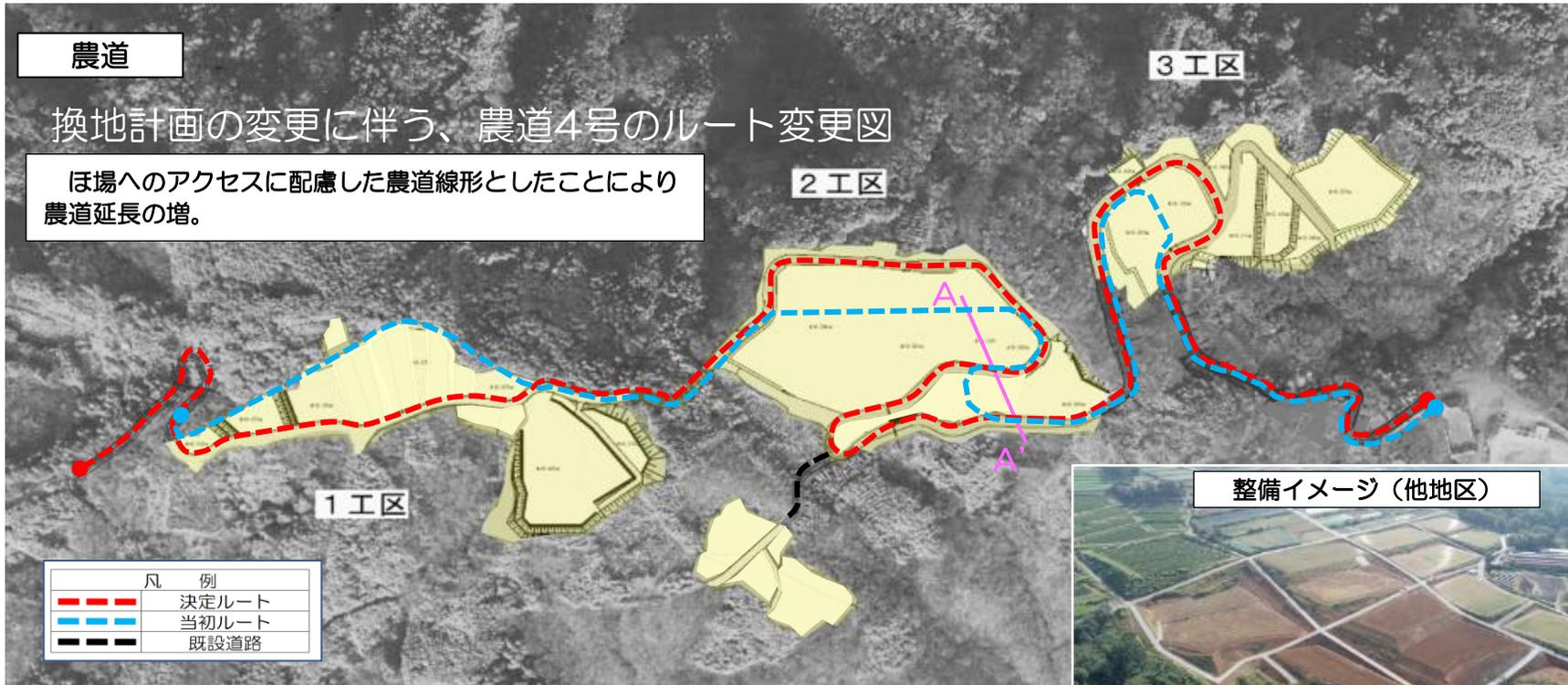


3. 添付資料シート(2)

農道

換地計画の変更に伴う、農道4号のルート変更図

ほ場へのアクセスに配慮した農道線形としたことにより
農道延長の増。



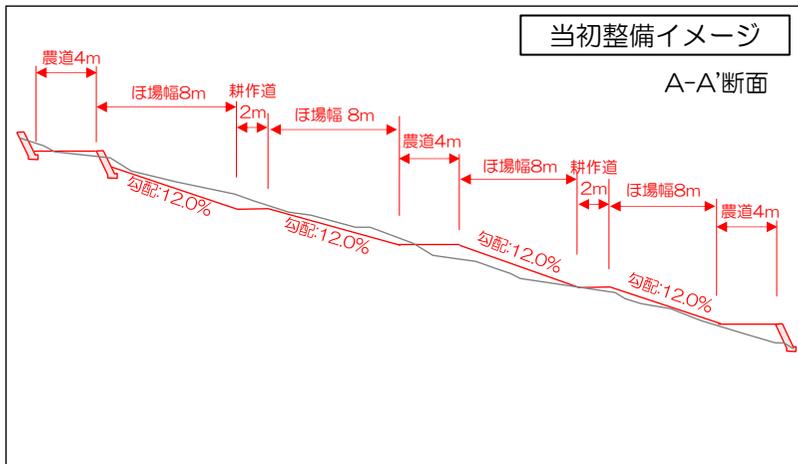
整備イメージ (他地区)



区画整理

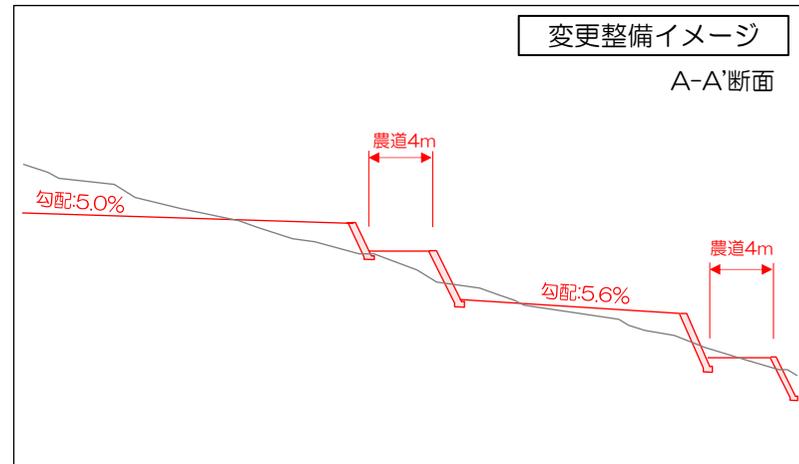
当初整備イメージ

A-A'断面



変更整備イメージ

A-A'断面



高収益作物導入や農作業の安全性に配慮し、ほ場を大区画化するとともに勾配を緩やかにするため切盛土量の見直しをした。
また、それに伴いほ場間の高低差が大きくなった箇所について、部分的に農道の路側構造物が大型化した。

3. 添付資料シート(3)

整備前



• 道路幅員が狭く、車両の進入が困難である。

① 農道 3 号

整備後



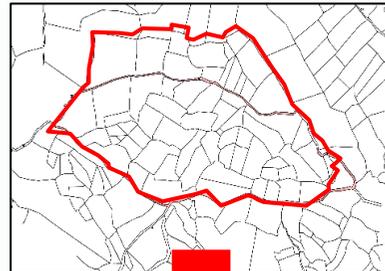
• 道路幅員が広がったことで、軽トラックなどのすれ違いが可能となり、作業効率と安全性が向上した。

整備前

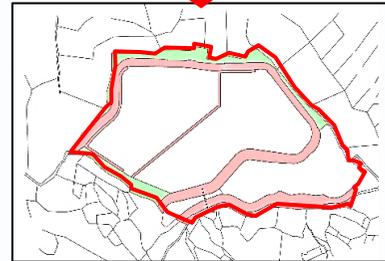


② 区画整理

整備イメージ



整備中



• 小区画で不整形な農地を整備することで営農条件を改善し、高収益作物を導入するなど農地の生産性を向上させる。

日出づる里活性化組合の取組

直売所



加工施設



6次産業化イメージ



ゆずの木オーナー制度



ふじさんアジサイ



• 新規参入者と「日出づる里活性化組合」が高収益作物の栽培や加工品開発など、連携した取組を実施することで、相乗効果による、更なる地域の活性化が期待される。

4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H29	149,035	測量設計 一式、用排水路 L=170m、農道 L=317m	11.2%
H30	157,019	用排水路 L=257m、農道 L=526m	23.0%
R1	256,000	用排水路 L=117m、区画整理 A=1.7ha	42.3%
R2	150,000	農道(改良) L=480m	53.5%
R3	30,000	農道(改良) L=200m	55.8%
R4	223,000	用排水路 L=390m、農道 L=1,200m、 区画整理 A=2.4ha、鳥獣害防止施設 L=1,000m	72.6%
R5	238,000	用排水路 L=306m、農道 L=1,464m、 区画整理 A=2.8ha、鳥獣害防止施設 L=1,000m	90.5%
R6	126,946	鳥獣害防止施設 L=1,500m	100.0%
合計	1,330,000		